



文化情報誌
ロゼ

ROSE

2008 AUTUMN Vol.65

ROSÉ THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE
ROSÉ

カルタハカタル

潤井川かるたの小径から

INTERVIEW

デーモン小暮閣下

開館15周年記念

特集 3 ゴスペルの魅力

EVENT CALENDAR 2008

THE STAGE SIDE STORY

ピックアップアーティスト

ロゼシアター開館15周年記念ミュージカル
「Heart～優しさの中にある勇気～」

はばたく静岡国文祭

Flash Back

INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE



めぐりあひて 見しやそれとも わかねまに
雲がくれにし 夜半の月かな 紫式部

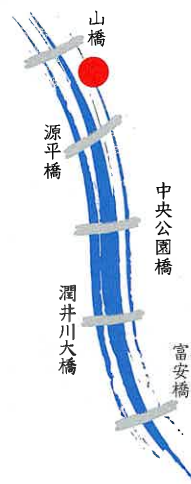
(訳) 久しぶりの再会もつかの間、それがその人かどうかわ分りもつかないうちに、まるで雲が月を隠すかのような速さで去ってしまった。



紫式部といえは「源氏物語」。宮廷を舞台に、主人公光源氏の波乱の生涯を描いたこの作品は、いわずと知れた我が国古典文学の金字塔です。今年には「源氏物語」が記録に確認されてから千年。関連した書籍の刊行も相次ぎ、大きな書店では「源氏物語コーナー」が設けられるなど、高い注目を集めています。

百人一首の撰者藤原定家は、「源氏物語」に深く精通していたといわれています。定家は鎌倉初期に活躍した歌人ですが、「源氏物語」の研究者としても、大きな功績を残しました。全五十四帖からなる作中には、約八百首にのぼる和歌が含まれており、これらの中には百人一首との関連があるとみられる歌も認められ、定家が「源氏物語」から多大な影響を受けていたことが伺えます。

二十世紀の現在、「源氏物語」は、英語、独語、仏語、ロシア語、中国語など、二〇言語以上に翻訳され、日本を代表する文学作品として、世界にも広く知られています。近年の世界的ベストセラー小説といえは「ハリ・ポッター」を思い浮かべる人も多いと思いますが、世界的ロングセラーをあげるものなら「源氏物語」は、まさにその筆頭といっても過言ではないでしょう。読書の秋。古典を紐解き、壮大な平安絵巻に酔うのもまた一興というもの。千年紀 夜半の月影 夢枕



ロゼシアターの東を流れる潤井川。山橋から富安橋までの沿道は、「潤井川かるたの小径」と名づけられ、百人一首を彫り込んだ石板百枚が、道行く人々を楽しませています。



紫式部(むらさきしきぶ)
970?～没年不詳
藤原為時の娘で、大式三位の母。中宮彰子に仕え『源氏物語』を執筆。後の文学作品に大きな影響を与えた。

Contents

- **カルタハカタル**
潤井川かるたの小径から 1
- INTERVIEW
デーモン小暮閣下
「東京でやっているのと同じでしょう」といふ人は大間違いだ。 2
- 特集 **粋な大人時間**
ゴスペルの魅力 SPECIAL EDITION series 3
ETSUKO (ゴスペル歌手・講師) 5
- EVENT CALENDAR 2008
平成20年度 自主事業10月～12月
情報先取り! 魅力あるイベント満載! 7
- THE STAGE SIDE STORY
MAYコンサート出演者による ガラコンサート 9
- ピックアップアーティスト
こいけ さやか
小池 冴佳 10
- ロゼシアター開館15周年
記念ミュージカル特集全4回
「Heart～優しさの中にある勇氣～」
第3回 11
- はばたく静岡国文祭
シリーズ 第3回 12
- Flash Back
■ロゼシアター主催事業
2008年 5月・6月・7月 13
- INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE
◆改修工事について
◆モバイルサイト開設
◆チケット購入方法
◆レストラン「ロゼ」のバイキング
◆プレゼントクイズ
◆休館日のお知らせ
◆編集後記 14



昨年九月の「邦楽維新Collaboration - 富士・居持の月」に
続いての登場となる『デーモン小暮閣下』。
「邦楽維新Collaboration」のホームグラウンド、
東京・青山円形劇場の稽古場にてお話を伺いました。

● Interview
デーモン小暮閣下

H.E. DEMON KOGURE

「東京でやっているのと同じでしよう?」という人は

大間違いだ。

◆「邦楽維新Collaboration」はロゼシアター二回目の登場となります。毎回異なるゲストを迎え、プログラムもその都度変わりますが、「邦楽維新Collaboration」とはどのような公演(内容)か教えていただけますか?

簡単に言うと、日本の伝統楽器というものをモチーフに使って、いかに現代に通用するエンターテインメントを新たに創造できるか。というのが簡単なテーマということになる。

◆全体構成で言うと、邦楽器単独の演奏や、黒船バンド(雷電湯澤、石川俊介、松崎雄二)が洋楽器で演奏したりと、曲目も毎回変わりますね?

別に絶対違う曲をやらなければならぬとは思っていません。

いけど、その回毎のゲストの和楽器に似合う音楽というものを当てるはめるという作業になるので、やはり楽器が変われば特性が違うので似合う曲も変わってくるという意外と単純な理由によって演奏曲目は決められていくということになる。なので、基本的にはゲストの和楽器がいかにか生きてくるかということ色々な手法を講じて行こう、というのがこのシリーズの考え方となる。

◆全シリーズを通して、プログラムの中に「朗読」があり、この朗読を最も楽しみにしているファンの方も多い

と聞きましたが、通常の演奏だけのプログラムと違い、題材選び・構成・演出等に時間がかかると思うのですが、その点はいかがですか?

やはり、音楽のアレンジを組み立てるのは別の作業になるので、なんといっても物語が面白くなくてはいけないし、しかし、物語によって長さはまちまちなわけね。それを朗読という形で表現するときに、三十分を超えたとすると、やる側もそうだし観る側の集中力もだんだん危うくなってくる。そのボーダーラインというのを設定して物語をカットしたりするのだが、どの部分をカットするかによって聞こえ方は全く変わってくるので、一番苦労する部分は、やはり物語の骨子を組み立てる作業。これはいつも試行錯誤することが多くて、実際に本番で読むに至るまで、多いときは十回以上通して読んでみて、「この部分はまだ長い」とか、「ここはカットしたくない」といったようなディスカッションの時間を非常に多く費やす。尚且つ、それに更に楽器を当てはめていかなければならないという第二次の作業も結構大変で、朗読は簡単にやっているように見えるかもしれないけど、物凄くエネルギーをかけて削っているといえるであろう。

◆初めて公演に来る方は「邦楽維新Collaboration」をどのようになさるのが一番良いでしょうか?

まず、好奇心を持つこと。それから、同じような意味合いになるかも知れないけど、楽しもうという姿勢が大事なんじゃないかな。結局、邦楽器をメインとした演奏会、そもそも硬いイメージがあるわけよね。邦楽の古典などの従来行われてきた演奏会のスタイルは、咳払いといったものも躊躇ってしまったりするシチュエーションを正して高尚なものを見るような雰囲気がある。しかし、この「邦楽維新Collaboration」は、言わばそういう扱われ方をしている邦楽器のアンチテーゼみたいな意味合いも入っているイベントであり、「もっと楽器というものを楽しもうよ」とか、「この楽器を使ってこんなことが出来る」ということを皆で面白がるよというものが根本姿勢にあるわけで、楽しいところはちゃんと笑ってらっしゃいし、ノリノリになりそうなのは手拍子してもいいし、立って踊ってもいい。

別に規制はないわけだね。でも意外と観客のほうが自分たちの前に敷居を敷いてしまっているんじゃないかと思う。

◆閣下と言えば、一般の方々は「聖飢魔II」「ヘヴィメタル」のイメージが強いと思います。そこから「邦楽」に結びつくのが難しいのですが、「邦楽」と「ヘヴィメタル」との共通点というのはありますか?

どういう風になれば面白いステージができるのかということだけなので、これはどんなことでも一緒。

ただ、以前我輩は聖飢魔IIというグループに所属していた、いわゆる「ヘヴィメタル」「ハードロック」という音楽を中心に行っていたけれど、聖飢魔IIをやっている時代から思っていたことがあつて、ジャンルというカテゴリーは売れる側が勝手に決めていて、やっていると、やっていると勝手に自分たちに枠をつけているわけではなく、外側にあるものよりも内側にあるものを見せようとしているし、見てみようという心意気さえ通じ合えば別に音楽の種類がどういふものであろうともあまり関係ない話だ。そもそも聖飢魔IIはロックバンドとしては極めてエンターテインメントというものを注いでいた「異質」なグループであった。実際この「邦楽維新Collaboration」シリーズが始まったのは聖飢魔IIが解散してからだけれども、聖飢魔II時代にも日本舞踊家とのコラボレーションを十年以上に亘ってやっていたし、「これとこれはミスマッチだよ」とか、「これとこれはどういう風になるんだろうか」とか「これは一般の人達の憂慮でありどんなジャンルだってエンターテインメントという括りでは共通点だらけである。

◆「邦楽維新Collaboration」を始めて十年。パートナーとも言える「三橋貴風氏」。プロデュサーとして、尺八奏者として、また二人の人間としての「三橋貴風氏」の魅力とは?

エンターテインメントという業種に同じように属している、必ずしも目指していることは同じでは無い訳だ。人によって、悪魔によって、し

デーモン小暮閣下 Profile

B.D.14('85)年聖飢魔IIの主宰。ボーカリストとして地球デビュー。B.D.5(1994)年にはCNNラレーキングショーに日本で活動するアーティストとして初めて出演。CM出演でも話題を集め、「写ルンです」CMにて大賞やタレント賞を受賞。魔暦元(1999)年予定通り地球制服を完了、聖飢魔II解散。以降も「表現者」「作詞・作曲」「演出家」「文筆家」「相換評論」「映画監督」など幅広く活躍。邦楽器や日本の伝統芸能とコラボレートするプログラムを、聖飢魔II時代から20年約100回展開。この容姿で武道館、国技館、歌舞伎座、国立音楽堂にも降臨。本年、通算32タイトル目の最新アルバム「GIRLS' ROCK/Hakurai」を発表。そして初監督・脚本を務める映画「コナ・ニシタ・フゥ」公開。9月には3年ぶりのミュージカル「コロメカケラ」に出演し、初夏のソロライブ行脚を続けた「Hakurai-CULTURE ROCK SHOW」を発表。



かし、三橋氏は「最終的にこういう所に行きたいな」という見ている地点が、我輩と似ているなど(三橋氏に)感じる。それから、「これは面白い!」と思ったことに対しては何を差し置いても実現させようと思う気持ち」が魅力に繋がっているんだと思う。面白いというのは「笑える」というだけではなく、「興味深いから」「珍しいから」という面白さ、「格好いい」から面白いという言い方も出来るし。そういったセンスの光り方が魅力と言える。奏者としては我々プロの耳で聴いても、その音程とリズムの正確さに驚かされる程抜群に上手い。誰でもできることではない技術を持っている。

◆最後に、公演を楽しみにしている方々にメッセージをお願いします。

このシリーズは公演回数が少なく、多くても四回、二・三回というのが非常に多く、二回しかやらないというのでも多々ある。でもたった二回しかやらないのにもかわらず、それに対して物凄く集中しエネルギーを注ぎ込んで観客を楽しませるものを削り上げようとしている。この何というか、ある意味勿体無い一期一会的なステージが魅力にも繋がっていると思う。前

回のロゼ公演も、東京で二度もやったことがない音楽、そして朗読の題材も富士市ということ「かぐや姫伝説」それも、オリジナルストーリーを題材にしたりと、「そこでしか出来ない」というか「そこでやったら一番似合う」というものを我々は考えてやっている。そういう点では前回のロゼでのステージを見に来れなくて「何だ!そんな新作を富士でやったのか!!」という風に後悔して悔しがっていた人も多かったようだ。今回も当然そういう考え方で望むであろうから「東京でやっているのと同じでしよう?」という人は大間違いだ。それから、今回のラインナップは、前回もロゼで一緒にやった外山氏に加え、琵琶の友吉氏、箏と薩摩琵琶が同居するステージというのが珍しくて、ロゼで見られない一回集中型のステージになるであろう。我々の一回の舞台にかけの意気込みを見てもやがれ!グウハハハハッ!

◆ありがとうございました。

取材・文/矢部哲也 撮影/廣瀬貴礼
取材協力/こどもの城 青山山形劇場

公演情報

“邦楽使いの達魔”デーモン閣下 & 超豪華アーティストたちによる デーモン小暮の邦楽維新Collaboration

“楽器が語り言葉が歌う”朗読パフォーマンス、邦楽の古典から現代曲洋楽器と競演する古典曲として邦楽器で味わう洋楽...
他のどこでも見ることのできないアートとエンターテインメントの絶妙なバランスにより邦楽の既成概念を打破し続けるCollaboration シリーズ!



D.C.11(2009)年3月14日(土)

開場/17:30 開演/18:00

ロゼシアター中ホール

【出演】

- デーモン小暮閣下(朗読・歌唱)
- 友吉鶴心(琵琶)
- 外山香(箏)
- 三橋貴風(尺八)
- 黒船バンド
松崎雄一(編曲・キーボード)
雷電湯澤(ドラムス)
石川俊介(ベース)



「デーモン小暮の邦楽維新 Collaboration 青山本場所」より写真提供:青山山形劇場

【入場料】

(全席指定・税込み)/1階席:6,000円 2階席:5,500円 学生:2,000円
※未就学児のお子様を連れての鑑賞はご遠慮ください。

【発売日】●ロゼ会員/11月15日(土)9:00~窓口&電話受付

●一般発売/11月16日(日)9:00~窓口&電話受付

【お問合せ】ロゼ・チケットセンター/0545-60-2500(9:00~19:00)

http://http://rose-theatre.jp

ROSEを再びと救しに行く!

■「ゴスペル誕生の歴史・背景」
ブラック・ゴスペルの歴史は、黒人奴隷貿易から始まったと言っても過言ではありません。
黒人奴隷貿易は十五世紀半頃から四百年もの間(四五〇〜一八二〇年、日本では室町中期〜安土桃山〜江戸時代)、ヨーロッパのほとんどの文明諸国において、大西洋三角貿易として行われていました。
当時、十〜三十歳代前半までのアフリカ人は、鎖に繋がれ、何週間も身動きも出来ない船底に詰められて航海をします。生きながらえたとしてもプランテーション経営に必要な労働力として、奴隷市場で売買され、非人間的扱いを受けたのです。
このように、奴隷船で「輸出」されたアフリカ人は約七千五百万人。このうち航海途中の死亡者約六千万人、生きてアメリカに着いたのは約千四百万人とされています。
一八六五年、南北戦争が終結し、ようやく奴隷制度は撤廃されます。彼らは、自由の権利を手にしますが、引き換えに職や住居を失い、引き続き耐え難い人種差別を受けました。
その後、愛と非暴力を言葉で訴え続けた公民権運動のリーダー「マーティン・ルーサー・キング牧師」の活動が実を結び、一九六四年に公民権法が制定され、法の上における人種差別がなくなり、規則正しい拍子を持つ労働作業の動きに合ったリズムの歌。

■「ワークソング」
一七六〇〜一八七七年頃、辛い農作業の効率を上げるための労働歌が誕生。
アフリカの慣習、ひとりが歌うと仲間が合唱で応えるコール&レスポンス(呼応形式)スタイルで、規則正しい拍子を持つ労働作業の動きに合ったリズムの歌。
「スピリチュアル/黒人霊歌」
奴隷主たちは、彼らの反抗を防ぎ、奴隷として従順にさせる目的で、後にキリスト教の信仰を許し、今の苦しみを来世できると良い報いがあると教えたそうです。彼らは人間として認められない苦悩や絶望などを、神の愛と死後天国に迎えられる事を救いとし、同朋

■「歌でみる「ゴスペル誕生までの道」」
「ワークソング」
一七六〇〜一八七七年頃、辛い農作業の効率を上げるための労働歌が誕生。
アフリカの慣習、ひとりが歌うと仲間が合唱で応えるコール&レスポンス(呼応形式)スタイルで、規則正しい拍子を持つ労働作業の動きに合ったリズムの歌。
「スピリチュアル/黒人霊歌」
奴隷主たちは、彼らの反抗を防ぎ、奴隷として従順にさせる目的で、後にキリスト教の信仰を許し、今の苦しみを来世できると良い報いがあると教えたそうです。彼らは人間として認められない苦悩や絶望などを、神の愛と死後天国に迎えられる事を救いとし、同朋

今、多くの人の注目を集めている"Gospel"。ルーツはアフリカ。

アフリカン・アメリカンの人たちが昔、奴隷として非人間的扱いを受けながらも生きる希望を捨てず、神様に救いを求め、祈り・賛美した。苦難の歴史の中に生まれた「魂の叫びの歌」だからこそ、ゴスペルは、聴く人々の心に奥深く響いてくるのかもしれない。

Godspel

■「ジュビリー」
黒人の地位を少しでも高めようとするとする動きがあり、白人聴衆の前で、黒人霊歌をコーラス・スタイルで歌う、欲びのうた「ジュビリーソング」が広まりました。
■「ゴスペル」
一九三〇年代に「ゴスペルの父」と言われ活躍したトマス・A・ドゥーシーは、賛美歌のメロディとブルーススタイルとリズムを融合させた曲を書き、「Evangelical」(伝道するための曲)を総称し「ゴスペル」と呼び、精力的に各地の教会に巡業し、全米に広めていきました。
■「ゴスペルスタイルの変化」
●初期のゴスペルスタイル
●サーモン/教会での牧師の説教
●エヴァンジェリスト/ゴスペルストリートシンガー
●アカペラ・ジュビリー/四人程度の男性アカペラ・コーラス
●絶頂期のゴスペルスタイル
●男性カルテット・バプテスト派・メソジスト派
●四〜六程度の男性コーラスに伴奏がつく
●女性ソロ・サンクティファイド派
●ホーリネス系・ペンテコステ派
●クワイア教会に所属する大編成の混声コーラス
●現在では、人数に関係なく、ソウル・ゴスペル・ヒップホップ・ゴスペル・コンテンポラリー・ゴスペル・R&B・ゴスペル・etc.
●色んな音楽スタイルのゴスペルもあります。

■「ブラックゴスペル」
日本で認識されている「ブラックゴスペル」は、キリスト教の中でもプロテスタント諸派といわれる特定の宗派の特徴です。
●バプテスト派(アメリカで信仰者が最も多い派)
●メソジスト派(アメリカで信徒数が二番目に多い派)
●ホーリネス教会
●ペンテコステ派(サンクティファイド派)

■「日本の「ゴスペル」」
本来「ゴスペル」とは、キリスト教の神様を賛美する歌で、God Spell(神の言葉) Good Spell(良い知らせ)が変化した言葉だと言われており、日本では「福音(良い知らせ)」と訳されます。
私達が思い描く「ゴスペル」とは、一九六〇年代に登場したクワイア(聖歌隊)という形態のもので、おもに黒人教会で歌われているものです。ロープを着た大勢の聖歌隊がステップや手拍子でリズムをとりながらお腹の底から歌うイメージですね。
映画「天使にラヴソングを」で、躍人気になったゴスペルですが、現在では、教会をはじめ、全国のカルチャー・スクールやワークショップ等で、信仰を持っている人、持っていない人に関係なく、多くの人々に歌われています。
「一人の声(気持ち)が束となり一つの大きなサウンドを奏で、全体が共鳴しあい一体化する。
笑顔で、時には涙を流しながら自由に歌うゴスペル。
「心の動くまま、好きに歌っていい」日本人にとっては不安になる言葉かも知れないが、それを感じたときに感じる喜び、それは体験した者でなくてはわからない。
それはすべてが許される至福の瞬間なのだから。

◇「Amazing Grace(アメーzing・グレイス)」の作者◇
[John Newton] ジョン・ニュートン(一七二五〜一八〇七)
奴隷船の船長だった彼は、ある時大嵐に遭い助かたことをきっかけに、神の存在と愛を知るようになります。
三十九歳で牧師になった彼は、イギリスの小さな村の教会で多くの賛美歌を創り上げました。
◇「OH HAPPY DAY(オー・ハッピー・デイ)」の作者◇
[Edwin Hawkins Singers] エドウィン・ホーキンス・シンガーズ(一九六七)
地元のFM局でかけられ瞬く間に全米に広がり七百万枚を売り上げグラミー賞を獲得
映画「天使にラヴソングを」で使われたことで日本でも有名に。
■「映画でみるゴスペル」
「ゴスペル」ってどんな感じ?という方には映画がオススメ。
●天使にラヴソングを1・2
●ブルース・ラザリス・ブルース・ラザリス(2000)
●天使の贈り物
●ザ・ファイティン・グレン・テンプレート・シジョンズ
●ザ・ゴスペル
(参考資料)
ニグロ・スピリチュアル 北村崇郎
ゴスペルの本/塩谷達也 他

出演グループ募集

ROSE GOSPEL "Holly" Night

「ROSE GOSPEL "Holly" Night」は県内で活動しているゴスペルグループに出演していただき、ゴスペルの輪をさらに広げていこうと企画したものです。
さあ、ロゼのステージにあなたの歌声をひびかせましょう!

- 公演日 平成20年12月20日(土)
- 会場 ロゼシアター中ホール
- 入場料 1,000円(全席自由・税込み)

◆出演グループ募集について

- ◆募集概要
○応募期間 平成20年10月15日(水)〜10月31日(金)必着
○応募資格 静岡県内在住・勤務・在学者
○募集グループ 10グループ程度
○演奏時間 1グループの持ち時間は10分以内
○参加費 1人1,000円(5人グループの場合は5,000円)
○伴奏が必要な場合は、生ピアノ。もしくは、CD・MDの録音媒体を使用する。(バンド形態、電子ピアノ、エレクトーンなど、他の楽器は使用できません)
○当日午前中からのリハーサルに参加できること。
※ビデオ審査により出演グループを決定します。
※応募グループには、ビデオ審査終了後(11月中旬)に出演の可否をご連絡させていただきます。
※順位等はつけません。
※参加グループは、自分の出番では無いときは客席にて鑑賞していただきます。

◆提出資料

- [1] 専用応募用紙(10月1日から配布開始)
- [2] グループメンバー全員の集合写真(パンフレット用を兼ねる)
- [3] ビデオ審査用資料(DVD・VHSのどちらか)
※当日演奏予定の曲を含んでいる事。
※当日出演予定のメンバーである事。
※当日の演奏形態と同じである事。
※録画日が提出日から3ヶ月以内である事。
※表面にグループ名を明記する事。
※提出いただいた資料はご返却できません。

◆その他

- 参加するうえで必要となる経費は出演グループの負担となります。
- 提出いただいた個人情報は厳重に管理し、本コンサート運営以外の目的では一切使用しません。

◆応募資料提出先

〒416-0953 富士市藤原町1750番地 ロゼシアター
「ROSE GOSPEL "Holly" Night」係
※専用応募用紙は、ロゼ・チケットセンターにご用意しております。
また、ロゼシアターホームページよりダウンロードもできます。
tel. :0545-60-2500
http://rose-theatre.jp



■ ETSUKO

4歳から音楽をはじめ、1992年よりヤマハ講師(幼児教育〜子供ミュージカル〜ボーカル〜ゴスペル/Commy's Gospel Choirを担当)を勤める。2000年パーカー音楽大学のサマーセミナーに参加。日常生活にあふれるゴスペルの魅力にはまり、その後もNY、メンフィス、ニューオリンズ、シカゴ等の教会にてパフォーマンスを行う。また、生涯学習教育の一環として小学生を持つ母親を対象にしたゴスペルワークショップや老人施設への慰問等を行っている。現在はボイストレーナーとしてボイストレーニングやアカペラグループ指導する他、最近では心と身体の癒しを促すボイスセラピーセッションを行っている。2007年12月にロゼシアター大ホールで開催された「N.Y.ハレム・シンガーズ」と市民とのコラボレーションの講師を務める。

EVENT CALENDAR 2008

12 DECEMBER

12/6 土曜日

チケット発売日 ふじ寄席「桂歌丸・三遊亭楽太郎 二人会」
 中ホール
 公演日/2009年3月5日(木)
 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席指定・税込)
 1階席/4,500円 2階席/3,500円



12/7 日曜日

一般(9:00~)

12/7 日曜日

新進アーティスト作品展「Art Generation S.P」
 歴代選出者による作品展 ●過去6回、優秀賞・佳作を受賞した12名によるスペシャル版です。
 展示室
 10:00~18:00(最終日17:00まで)
 ●入場無料



Art Generation 2008 一般の部優秀賞「参加型アート」

12/14 日曜日

12/20 土曜日

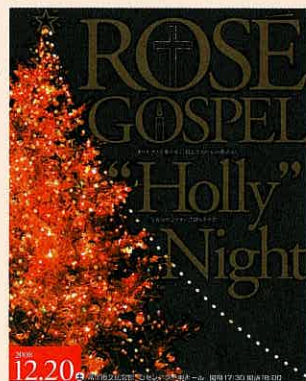
ROSE GOSPEL "Holly" Night

中ホール
 開場/17:30 開演/18:00
 ●入場料(全席自由・税込) 均一/1,000円
 ※未就学児のお子様を連れての鑑賞はご遠慮ください。
 チケット発売日
 ロゼ会員・一般共通/11月7日(金)9:00~

「ROSE GOSPEL "Holly" Night」は県内で活動している
 ゴスペルグループに出演していただき、ゴスペルの輪をさらに
 広げていこうと企画したものです。
 さあ、ロゼのステージにあなたの歌声を響かせましょう!

出演グループ募集

詳しくは6ページをご覧ください。



11 NOVEMBER

11/2 日曜日

ロゼシアター開館15周年記念
歌のアルバム同窓会コンサート
 出演:玉置 宏、橋 幸夫、黛 ジュン、小川知子、麻丘めぐみ、フォーリーブス
 大ホール
 昼の部 開場/13:30 開演/14:00
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/3,500円
 夜の部 開場/17:30 開演/18:00
 チケット好評発売中



11/7 金曜日

ロゼシアター開館15周年記念
MAYコンサート歴代出演者によるガラコンサート
 音楽に精通されている先生方の推薦により決定した演奏家たちの演奏をお楽しみ下さい。
 中ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定・税込) 一般/2,000円 学生/1,000円
 チケット好評発売中



11/15 土曜日

チケット発売日 デーモン小暮の邦楽維新Collaboration
「富士・第二夜」

中ホール
 公演日/2009年3月14日(土)
 開場/17:30 開演/18:00
 入場料(全席指定・税込)
 1階席/6,000円 2階席/5,500円 学生/2,000円
 ※詳しくは巻頭インタビューをご覧ください。

11/16 日曜日

11/23 日曜日

劇団四季ミュージカル
ジーザス・クライスト=スーパースター(ジャポネスク・バージョン)

大ホール
 開場/17:00 開演/17:30
 ●入場料(全席指定・税込)
 S席/9,450円 A席/7,350円
 B席/5,250円 C席/3,150円
 チケット発売日 9/6(土)10:00~



11/26 水曜日

音楽界の貴公子たちVol.1
究極のトリオ・パフォーマンス
「及川浩治トリオ "Bee"」
 及川浩治(ピアノ)
 石田泰尚(ヴァイオリン)
 石川祐支(チェロ)

中ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定・税込)
 1階席/3,000円 2階席/2,000円 学生/1,000円
 チケット好評発売中



11/29 土曜日

チケット発売日 音楽界の貴公子たちVol.2
「KOBUDO 古武道」

和の遺伝子をスタイリッシュに解き放つ新時代のクラシカル・ユニット。
 古川展生(チェロ)・妹尾武(ピアノ)・藤原道山(尺八)
 中ホール
 公演日/2009年3月28日(土)
 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席指定・税込)
 1階席/3,500円 2階席/2,500円 学生/1,000円



10 OCTOBER

10/4 土曜日

ロゼシアター開館15周年記念ミュージカル
「Heart~優しさの中にある勇気~」
 不思議な世界へと迷い込んでしまった一人の少女…
 時間旅行。いじめ。家庭崩壊。運命。戦争。出会い。
 自分自身の心の声は聞こえるのか?
「Heart」、それは大事な未来へと続くあなたの心の声…。
 中ホール
 10月4日(土) Team Icyou 開場/13:30 開演/14:00
 10月4日(土) Team Momiji 開場/18:00 開演/18:30
 10月5日(日) Team Momiji 開場/10:00 開演/10:30
 10月5日(日) Team Icyou 開場/14:30 開演/15:00
 ●入場料(全席自由・税込) 均一/2,000円 チケット好評発売中



10/5 日曜日

10/18 土曜日

チケット発売日 糸あやつり人形結城座
注文の多い料理店~宮沢賢治の写し絵劇場~
 中ホール
 公演日/2009年2月15日(日)
 開場/13:30 開演/14:00
 入場料(全席指定・税込) 一般/3,000円 学生/1,000円

10/19 日曜日

【関連企画】
「写し絵」と「糸あやつり人形」にチャレンジ
結城座ワークショップ
 リハーサル室
 公演日/2009年2月14日(土)14:00~
 参加費/無料(公演チケットが必要です。)
 定員/先着25名



10/22 水曜日

どんまいマインド
 脚本:橋本二十四
 演出:山田和也
 企画製作:井口淳、大木玉樹、西村雅彦
 出演:西村雅彦、金子貴俊、市川由衣、脇知弘
 中丸新将、芳本美代子、松田美由紀
 大ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/6,300円
 チケット好評発売中



10/24 金曜日

さだまさし
 大ホール
 開場/17:30 開演/18:00
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/7,350円
 チケット好評発売中



10/25 土曜日

チケット発売日 注目の若手ジャズ・アルト・サクソフ・プレイヤー
矢野沙織 Concert Tour 2009

中ホール
 公演日/2009年2月20日(金)
 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席指定・税込)
 1階席/3,500円 2階席/2,500円 学生/1,500円



※平成20年8月31日現在の情報となります。
 ※ロゼシアター主催公演のチケット購入方法については14ページをご覧ください。
 ※表示価格は全て消費税が含まれております。



小池 呀佳 こいけ さえか
沼津市出身。桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻3月卒業。ロゼピアノコンクール2008一般の部A第1位など、コンクール多数受賞。

■小池さんが中学2年生の時は、どんな風に音楽に接していたのか。
私が中学2年生の頃は、すでにピアノを始めて9年が経っていました。レッスンを音楽教室に通ったり、コンサートに足を運んだり…。また、発表会やコンクールに出たりと、ステージに

■ロゼピアノコンクールで第1位に選ばれたことが出演のきっかけとなりました。
“コンクールに出場すること”は小池さんにとってどのような意味をもつのでしょうか。
自分を試すのも大きな理由の一つですが、まだ見たことのない世界を見るために自分に挑戦する意味もあると思います。私の体験のように、どこにチャンスが転がっているか

■どんなピアニストになりたいですか。
また、夢はありますか。
聴いてくださる方に、心を伝えられるピアニストになりたいです。技術だけにとらわれず、どんな曲にも心を添えていきたいです。また、一人でも多くの方に音楽の喜びを伝えていき、それが、まだ音楽を聴く環境にない子ども達にも広がってほしいなと思います。果てしない道のりになるとは思いますが…。(笑)

■コンサートではプロのオーケストラと共演しました。初めてのことだと思えますがいかがでしたか。指揮者の飯守泰次郎さんはどんな方でしたか。
とても感動的な体験でした。オーケストラの美しい音色に背中を押され、本当に気持ちよく楽しんで演奏させて頂きました。ありがた

うございました。飯守先生はとても朗らかで、どんなお相手にも温かく、包まれるような安心感を感じさせてくれる方でした。また、音楽を心から楽しんで表現していることが伝わってきました。

■今まで続けられた、ピアノの魅力とは、言葉だけでは表しきれない気持ちや感動を表現し、私自身もそれを感じられることです。その場の空気感を二変させてしまえるピアノの音色は本当に不思議な魅力があります。

■誰からでも愛される、やわらかい雰囲気を持つ彼女、ステージでは何事にも動じない芯の強さを感じました。演奏を聴いた子供たちは、夢に向かう彼女の姿に、何かを感じたに違いありません。“果てしない道のり”への歩みを諦めることなくこれからも続けてほしいと思います。



富士市内の全中学2年生をロゼシアターに招待し、良質なクラシック音楽に触れる機会を提供する「中学生招待コンサート」。今年は7月9日(水)、二五四一名の子供たちが集まりました。この公演に、3月のロゼピアノコンクールで、一般の部A第1位に選ばれた小池呀佳さんに、新日本フィルハーモニー交響楽団とともに、素晴らしい演奏を披露していただきました。公演を終え小池さんにお話をうかがいました。



Pick up artist

小池 呀佳

(こいけさえか) ピアノ

MAYコンサート歴代出演者による

ガラコンサート
Gala Concert

本年度、ロゼシアター開館15周年を記念して「MAYコンサート歴代出演者によるガラコンサート」を開催します。本公演は、過去「MAYコンサート」に出演した音楽家たちの更なる連携を図り、その飛躍ぶりをみなさまに披露することを目的としています。出演者の洗練された演奏をお楽しみください。

2008.11.7(金) ロゼシアター中ホール 開場18:30 開演19:00
入場料(全席自由) 一般/2,000円 学生/1,000円

プログラム(予定)

- グノー / オペラ「ファウスト」より「宝石の歌」
- パーセル / トランペットチューン
- シューベルト / ピアノ・ソナタ イ長調 作品120 D.664
- セゾルネ / マリンバ協奏曲 I・II
- マスネ / オペラ「ウェルテル」より「手紙の歌」
- ベッリーニ / 「夢遊病の女」より「アミーナのアリア」
あぁ、信じられないわ
- ブラームス / ヴァイオリン・ソナタ第3番 二短調 作品108
- ライネッケ / ソナタ「ウンディーヌ」op.167

他

出演者紹介

(音楽に精通されている先生方の推薦により決定)

- 高木 真規子 (トランペット)
- 菅井 春恵 (フルート)
- 田島 優子 (ヴァイオリン)
- 渡邊 菜々子 (ピアノ)
- 長谷川 梢 (マリンバ)
- 山口 和香 (声楽)
- 露木 友美子 (声楽)
- 井出 雪子 (声楽)
- 原 千尋 (声楽)
- 順 不同

出演者のコメント



長谷川 梢 (マリンバ)

今回コンチェルトを演奏させて頂きですが、オーケストラでなくピアノ伴奏で演奏したいと思います。伴奏をして下さるのが、今年のロゼピアノコンクールで優賞した小池呀佳さんです。小池さんは私の高校と大学の後輩でもあります。ピアノ伴奏してもらおうのは2回目ですが、今回の曲を演奏するのも、ロゼシアターで共演するのも初めてなので、すごく楽しみです。気心の知れた2人の演奏を楽しんでいただけたらと思います。



高木 真規子 (トランペット)

1995年に「MAYコンサート」出演、ロゼ開館5周年、10周年、市制40周年記念「MAYコンサートスペシャル」と、4度の出演をさせて頂き、毎回違った演奏を表現することが出来、このような機会を与えて下さったロゼシアターに、とても感謝しています。また、今回の「ガラコンサート」でも、聴きにきて下さるお客様様に、音楽をより身近に、そして楽しんでもらえるよう、選曲もポピュラーなものを考えました。是非、多くの方に聴きにきてほしいと思います!



山口 和香 (声楽)

常葉学園短期大学専攻科修了時にMAYコンサートへ出演させていただいてから今まで、全てのMAYコンサートスペシャルに出演させていただきました。そして今回、評議員の方々にご推薦いただき、こうして出演させていただきます。私を支えてくださった、本当にたくさんの富士地区の方々にご報告できることが、何よりの喜びです。多くの音楽活動を通して、たくさんの方々との出会い、学び、成長してきたつもりです。今回のコンサートで、その一端を会場でご覧いただき、ご好評いただけるよう、精進いたします。最後に、私事になりますが、大学院を修了してソロ活動を始めて、来年で10年になります。富士で生まれて大学院の数年しか富士を離れたことがない私が、東京で、小さいですがオペラにもでることができました。来年は、何か皆様に恩返しできるような企画を考えて、皆様にご提供するの为目标です。

はばたく 静岡 国文祭

第24回国民文化祭・しずおか2009 ふじのくに 高まる広がる 文化の波

2009年10月24日(土)～11月8日(日)

国内最大の文化イベントである国民文化祭が、来年静岡県で開催されます。

富士市では、かぐや姫フェスティバル・紙のアートフェスティバル・少年少女合唱の祭典・美術展(写真)、出版マンガフェスティバルの5つを開催します。

本年は、はばたく静岡国文祭プレフェスティバルと称して下記の5事業を開催します。

この機会に文化に触れ親しんでみてはいかがでしょうか。是非ご参加ください。



マスコットキャラクター「ふじっぴー」

国民文化祭
シリーズ[第3回]

第48回 静岡県芸術祭

美術部門写真展

2008年9月30日(火)～10月5日(日)

時間 10:00～19:00 (初日14:00より、最終日16:00まで)

会場 ロゼシアター 展示室・特別展示室

広く県民から作品を募集、優れた作品を展示し入賞作品・招待作品を作品集に掲載します。初日の開始式は、一般の方も参加できます。また、10月1日(水)13:00からギャラリーレクチャーを、4日(土)13:00からはヴァイオリニストの田島優子さんによるギャラリーコンサートを開催します。いずれも無料。

シンポジウム

かぐや姫フェスティバル

2008年10月21日(火)

時間 18:30～

会場 ロゼシアター 小ホール

サブテーマ 時空を超えて平成のロマンを

「語り綴る、奏で舞う」"竹影物語"

富士市は「かぐや姫伝説」発祥の地と言われています。これをテーマとした、平安人がかぐや姫に託した夢を語り合うシンポジウムを開催して、この伝説に込める現代人の思いを発信します。

第31回 静岡県少年少女合唱連盟合同演奏会

少年少女合唱の祭典

2008年8月23日(土)

会場 ロゼシアター 大ホール



今年で31回を数える合唱の祭典も大盛況のなか終了致しました。11団体の少年少女の美しい歌声に、残暑さえもしばし忘れてしまうほど...来年の本大会では一体どれ程の感動を私たちに与えてくれるのでしょうか。とても楽しみです!

9/23(火)午前11時より「ことはじめの祝い」

第2回 富士芸術祭

2008年9月23日(火)～10月5日(日)

会場 富士芸術村/ロゼシアター/中央公園

にぎわいの宴・鬼太鼓座・お囃子などで芸術祭の初日を飾ったあとは、日を変え、場所を変え、富士市の芸術の極みを紹介します。9月26日(金)から10月5日(日)までの10日間、ロゼシアター北側ガラス全面にふじの絵巻を展示する【ふじのめぐみ展】、また9月27日(土)・28日(日)の2日間は、中央公園で布や紙でふじのめぐみを表現する【めぐみへの感謝】が開催されます。なお、9月27日(土)午後6時より中央公園野外ステージにて、開会式が行われます。開会式では、古典舞踊やフォークソングなどで、祭りを一気に盛り上げていきます!

第12回 富士てがみまつり

2008年11月23日(日)

時間 10:00～

会場 吉永地区(長学寺)

かぐや姫に宛てた手紙を募集。23日(日)当日は、手紙供養祭とともに、表彰式を行います。今年のテーマは「私の健康づくり」。日頃からどのようなことを心がけて健康づくりをしているのか、あなたの体験を手紙文にして応募してください。



ロゼシアター開館15周年記念ミュージカル

特集 第3回 / 全4回

Heart

～優しさの中にある勇気～

脚本・演出・振付/三浦克也
作曲/海田次朗
編曲/大澤紀彰

不思議な世界へと迷い込んでしまった一人の少女...

時間旅行。いじめ。家庭崩壊。運命。戦争。出会い。自分自身の心の声は聞こえるのか?

「Heart」、それは大事な未来へと続くあなたの心の声...

H20年10月4日(土) [Team ICYOU] 開場 13:30 開演 14:00 5日(日) [Team MOMIJI] 開場 10:00 開演 10:30
[Team MOMIJI] 開場 18:00 開演 18:30 [Team ICYOU] 開場 14:30 開演 15:00

富士市文化会館 ロゼシアター 中ホール / 入場料 全席自由 均一 2,000円 ※未就学児入場不可 / チケット好評発売中!!



| Team MOMIJI | 共通 | Team ICYOU |
|-------------|--------|------------|
| 佐野 百合沙 | 寺脇 史和 | 佐野 七虹 |
| 橋本 暁 | 小野 美紀 | 藤田 和正 |
| 芝田 有沙 | 齋藤 明子 | 望月 一色 |
| 志田 澄美 | 鍋田 美江 | 木村 千賀子 |
| 松本 千夏 | 西川 絢子 | 望月 未來 |
| 望月 美郷 | 小澤 いずみ | 望月 未來 |
| 荻谷 友美 | 渡辺 愛菜 | 志水 舞 |
| 古畑 光 | 佐野 晃弘 | 佐々木 渚 |
| 大川 華澄 | 和田 昂宗 | 田井 菜津美 |
| 戸高 結月 | 佐野 裕規 | 井上 美佳 |
| 山田 遥 | 深川 幸輝 | 佐野 沙里 |
| 高田 光莉 | 渡邊 健吾 | 八代 千絵美 |
| 上野 真緒里 | 伊藤 美風 | 稲葉 成美 |
| 佐野 琴美 | 戸高 早貴 | 菅原 玲奈 |
| 平柳 美莉 | 吉田 薫平 | 古畑 龍 |
| 秋山 このか | 中村 香菜 | 西條 陽夏 |
| 武者 晴香 | 望月 美伶 | 渡辺 玲菜 |
| 上野 日菜子 | 荒岡 海斗 | 望月 香恋 |
| 大川 千穂 | 藤田 羽未 | 大石 瑠花 |
| 古畑 七菜 | 大久保 まい | 吉田 美知花 |



佐野百合沙 / 麻里亜

(Team Momiji)
麻里亜役の佐野百合沙です。今回、麻里亜という大きな役に選ばれて、とてもドキドキしています。稽古をしていて、演技をすることの楽しさをあらためて感じる事ができたと同時に、難しさも思い知らされました(汗)。落ち込むことも多かったけど、その度に周りの人が支えてくれました。その人たちのためにも、たくさんの人が感動できるステージをスタッフさんたちと創りあげていきたいです!!!麻里亜になりきります!!!



佐野七虹 / 麻里亜

(Team Icyou)
こんにちは!!麻里亜役の佐野七虹です。今年のミュージカル「Heart」は、麻里亜が不思議な世界へ迷い込んでしまいました。もういろいろすごいんです。衣裳も、道具も、もちろん踊りも、歌も!!絶対感動するはずですよ。キャストの皆様、たくさんのスタッフさんが盛り上げる「Heart」。是非、観に来てください。麻里亜がんばります!!

玉井美里 / 猫のフェアリー

(Team Momiji)
5月から始まった練習も、本番まで残りわずかとなりました。小学校4年生から一般の参加者全員が楽しく練習に参加しています。この楽しさをお客様に伝えて、会場いっぱい笑顔が溢れてほしいです。今回は、猫のフェアリーとして、麻里亜と不思議な体験をしています。本当に起こり得るお話なのか...?現在、過去・未来へと瞬時にタイムスリップ!!みなさん、時の流れについてきてください!!(しぐ)♡



小林宏江 / 猫のフェアリー

(Team Icyou)
一昨年のミュージカル「Memory」に引き続き、今年も参加させていただきました!!やっぱり楽しいですね~ミュージカルは。今回の作品は、前回・前々回よりもさらにレベルUPしてる...と信じてます(笑)私の演じるフェアリーは明るく元気な役なので、とにかく舞台を盛り上げられるように頑張ります!!「Heart」を見て、心動かされちゃって下さい(笑)

富士市文化会館 ロゼシアター「改修工事」に伴う中ホール貸出し中止についてのご案内



このたび、中ホールの舞台設備関連(舞台機構・照明設備・音響設備)の「一層の充実を図る」ため改修工事を行うことが決まりました。工事期間中は、皆様方に大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

工事期間:平成21年5月から平成21年8月初旬(予定)

- ◆詳しいスケジュールが決定次第ご案内いたします。
- ◆改修工事期間中、中ホールはご利用いただけません。

工事内容:舞台部門(機構・照明・音響)

なお、この期間中の中ホールのご利用申込は、お受けできませんのでご承知くださいますよう、お願いします。



ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

- ロゼ・チケットセンターで直接購入(9:00~19:00)**
ロゼシアター1階のロゼ・チケットセンターへどうぞ。座席表を見て空席の中から好きな席が選べます。
- ロゼ・チケットセンター電話受付で購入(9:00~19:00)**
ロゼ・チケットセンター TEL.0545-60-2500 にお電話でお申し込み(座席番号の指定はできません)のうえ、以下の方法でチケットをお受け取り下さい。
【1】直接来店...ロゼ・チケットセンターでチケット代金とお引き換え下さい。
【2】郵送...「チケット代金+チケット郵送料」を郵便振替でご入金いただき、ロゼ・チケットセンターでご入金を確認でき次第チケットを郵送いたします。
郵便振替口座:00840-0-130374 加入者名:ロゼ・チケットセンター
- インターネットで購入 http://rose-theatre.jp/ 24時間受付**
ロゼシアターホームページにアクセス、チケット購入ページからお求め下さい。
※チケットの引き換えはセブンイレブン、またはロゼ・チケットセンター
- 携帯サイトで購入 http://rose-theatre.jp/mobile/top_mo.htm**
ロゼシアターモバイルサイトにアクセス、チケット購入ページからお求め下さい。
※チケットの引き換えはセブンイレブン、またはロゼ・チケットセンター
- プレイガイドで直接購入**※取り扱いのない公演もございます。
■マルサン書店 沼津仲見世店 TEL.055-963-0350
■カワセ書店 富士宮宮原店 TEL.0544-24-7160
■ユニオンテラス 富士宮店 TEL.0544-24-6777(代)

ロゼシアター自主事業 モバイルサイト開設

http://rose-theatre.jp/mobile/top_mo.htm
(非対応機種の方)



バーコードリーダー
対応の携帯電話で
読み込むだけ!!簡単
にアクセスできます。

プレゼントクイズ 11月26日開催の「及川浩治トリオ "Bee"」シリーズのタイトルは? 「音楽界の○○○たち Vol.1」

プレゼント1
「及川浩治トリオ"Bee"」
平成20年11月26日(水)
公演チケット10組20名様

プレゼント2
レストラン「ロゼ」御招待券 2組4名様

【応募方法】添付はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、性別、クイズの答え、希望するプレゼント名(いずれか1つ)、本誌に対するご意見・ご感想等をお書きのうえ、50円切手を貼り郵送してください。(平成20年10月31日消印有効)なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
※ご応募はお1人様1通までとさせていただきます。
同一氏名で2通以上ご応募の場合は、全て無効とさせていただきます。

レストランロゼのバイキング

昼 [60分] 11:00~14:30
【料金】大人 1,575円、小学生 1,050円、幼児 525円

夜 [70分] 17:00~21:00
【料金】大人 2,100円、小学生 1,050円、幼児 525円

〈お問合せ〉
レストランロゼ
(ホテルグランド富士直営)
ロゼシアター2階
●お電話でのご予約も承ります。
TEL.0545-60-2727

ロゼシアター休館日のお知らせ

■11月17日(日)・18日(火) ■12月28日(日)午後~・29日(月)・30日(火)・31日(水) ■2009年1月1日(木)・2日(金)・3日(土)

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◆公演情報 ◆施設の空き状況 ◆交通情報など



Flash Back

2008年5月▶7月

ロゼシアター主催(共催)事業をお客様のアンケートをもとにフラッシュバックしてみました。

5.15 歌舞伎への誘い

- 映像を見ながらの説明はわかりやすく、見入ってしまいました。とても良かったです。面白さが理解できた事が嬉しい!! (50代女性)
- 初めて見る歌舞伎に向け、良い予感ができました。楽しく本公演が見れそうです。ありがとうございました。(20代男性)
- 素晴らしいお声と舌先の良さで、とても聞きごたえのある内容と知識を得る事ができました。(60代女性)



5.25 2008MAYコンサート

- 若さの中にエネルギーを感じた演奏すばらしかったです。トロンボーンの独奏初めて聞きました。毎回違った楽しみがあります。(50代女性)
- 富士市の若い方達、こんなにすばらしい皆さんがいっぱいいるのでうれしくなりました。努力は宝物です。がんばって下さい。(70代女性)
- 大変すばらしかったです。将来のある方々の発表の場を設けることはとても良いことですね。(50代女性)



6.15 NHK交響楽団トップメンバーによる 6.15 日 brassアンサンブルコンサート

- 合同の解説が大変楽しく良かったです。親しみやすい選曲で聴衆にとって有難いと思いました。(50代女性)
- 音楽の楽しさを知りました。大変音が澄んでいて、久しぶりに感動しました。(60代女性)
- トランペットがすごいです!私もあんなきれいな音が出せようになりたいです!関山さんのソロもすごい感動しました!今日の演奏はとてと勉強になり、もっと上手になりたいと強く思いました。(高校生)



6.27 西本智実「新世界」ツアー2008 with 6.27 日 金 モンテカルロフィルハーモニー管弦楽団

- 徹子の部屋で拝見してますますファンになりました。さわやかなお人柄と若さ溢れる美しさ!そして、ステージでの力強いモンテカルロフィルハーモニーも期待以上でした。(60代女性) ●呼吸を忘れる位すばらしくて、また見たい。(20代女性) ●すばらしく感動致しました!!最高です!!言葉がありません!!私の字もタクトの様に振れています!!素晴らしい演奏をありがとうございました!! (50代女性) ●聴きごたえ充分でした。拍手で胸が痛くなったのは久しぶりです。感動しました!! (40代女性) ●クラシックのコンサートには、何十回と来ているが、客がこれだけ熱狂したのは初めてではないかと思えます。すばらしかったです。クラシックがこれだけ身近になったかなと感動しました。(30代女性)



7.3 劇団 だんたんブエノ 7.3 木 七味公演「ハイ!ミラクルズ」

- とてもおもしろかったです。ハチャメチャな中、感じるどころもたくさんありました。どうか「だんたんブエノ」様、この富士にまたぜひ来て下さい。それを楽しみに日々、私もがんばりたいと思います。最後に、南野さんとてもかわいかったです。見とれてしまいました。(50代女性) ●すごく楽しかったです。お芝居は途中で眠くなってしまいかも思いましたが、ずっと笑っぱなしでした。また来てね!! (40代女性) ●歌もダンスもあじさいの喜劇でした。今の私には17才の方の気持ちも、新聞配達の方々の気持ちも共感できました。また明日からがんばれます。また絶対富士での公演をお願いします!!また元気を下さい!! (20代女性)



7.4 海援隊トーク&ライブ

- 自分が歌で泣くと思いませんでした。7ヶ月の息子を優しく強く育てていこうと思えました。自分の母への存在の大きさを再確認でき、今日ここに来れてよかったです。ありがとうございました。(30代女性)
- 最高のトークで楽しませていただきました。久々にお腹をかかえて笑いました。ありがとうございました。また逢える日を楽しみにしています。(60代女性)
- とても楽しく選べる位笑いました。武田さんのお人柄がとても出ているトーク&ライブでした。また機会があったらロゼに来て下さい。(40代女性)



7.17 松竹大歌舞伎

- 亀治郎さんの芸には改めて感心いたしました。若い方々もすばらしい!!姉に誘われこちらで拝見しました。私は歌舞伎座で見せていただけですが、地方の方々に大いに日本の伝統芸術のすばらしさを見る機会をお与え下さるようお願いいたします。(60代女性)
- 初めての歌舞伎でしたが、亀治郎さんの舞台でとても良かったです。地方巡業ならではの掛け合いもあり楽しめました。(20代男性)
- 初めてでしたがすごくおもしろかった。意外とわかりやすくまたみたいです。ぜひ、また歌舞伎を公演して下さい。(20代女性)



7.31 高嶋ちさ子 7.31 木 12人のヴァイオリニスト

- 圧倒的な迫力から、涙の出る様な繊細さまで感じさせてくれるすばらしい演奏でした。本当にうれしい経験です。ヴァイオリンの魅力を深く再認識するコンサートでした。ありがとうございました。(30代女性)
- 女性12人の華やかな雰囲気の中でのヴァイオリンの音色がとても感動的でした。楽しいトークもとても良かったです。(60代女性)
- とても華やかで楽しく聴かせて頂きました。高嶋ちさ子さんの軽快なおしゃべりがとても良かったです。(40代女性)

